

【これまでのリスク評価の進捗状況一覧】

参考資料1

通し	物質名	報告* 事業場数	リスク評価の実施状況		リスク評価 後の措置	色塗りは評価終了又は作業報告なしで 打ち切り		
			ばく露調査	リスク評価結果				
平成18年ばく露作業報告（平成18年4月～8月報告対象物質）5物質（H18.2告示）								
1	1 エピクロロヒドリン	117	H18年度	リスク低い	—			
2	2 塩化ベンジル	56	H18年度	リスク低い	—			
3	3 1,3-ブタジエン	59	H18年度	一部作業リスク高い	特化則			
4	4 ホルムアルデヒド	549	H18年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)			
5	5 硫酸ジエチル	42	H18年度	一部作業リスク高い	特化則			
平成19年ばく露作業報告（平成19年4月～6月報告対象物質）10物質（H19.11告示）								
6	1 2,3-エポキシ-1-プロパノール	6	H19年度	リスク低い	—			
7	2 塩化ベンゾイル	35	H19年度	リスク低い	—			
8	3 オルト-トルイジン	19	H19年度	リスク低い	—			
9	4 クレオソート油	32	H19年度	リスク低い	—			
10	5 1,2,3-トリクロロプロパン	5	H19年度	リスク低い	—			
11	6 ニッケル化合物（ニッケルカルボニルを除く。）	595	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)			
12	7 砒素及びその化合物（三酸化砒素を除く。）	51	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)			
13	8 フェニルオキシラン	5	H19年度	リスク低い	—			
14	9 弗(ふっ)化ビニル	0	実施せず	打ち切り	—			
15	10 プロモエチレン	0	実施せず	打ち切り	—			
通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
平成20年ばく露作業報告（平成20年1月～3月報告対象物質）44物質（H19.3告示）								
16	1 アルファ, アルファ-ジクロロトルエン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
17	2 イソブレン	26	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
18	3 ウレタン	3 (全て誤報告)	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
19	4 2,3-エポキシプロピル=フェニルエーテル	16	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
20	5 オルト-アニシジン	2	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
21	6 オルト-ニトロアニソール	1	H22年度	リスク低い	—	—	—	—
22	7 オルト-ニトロトルエン	2	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
23	8 2-クロロ-1,3-ブタジエン	4	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
24	9 4-クロロ-2-メチルアニリン及びその塩酸塩	1	実施せず	取扱いなく打ち切り	—	—	—	—
25	10 コバルト化合物（塩化コバルト及び硫酸コバルトに限る。）	42	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	21年度「コバルト及びその化合物」に統合
26	11 酸化プロピレン	37	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)
27	12 ジアゾメタン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
28	13 2,4-ジアミノアニソール	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
29	14 4,4'-ジアミノジフェニルエーテル	11	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
30	15 4,4'-ジアミノジフェニルスルフィド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
31	16 4,4'-ジアミノ-3,3'-ジメチルジフェニルメタン	3	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
32	17 2,4-ジアミノトルエン	6	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
33	18 1,4-ジクロロ-2-ブテン	1	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
34	19 2,4-ジニトロトルエン	8	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
35	20 1,2-ジプロモエタン（別名EDB）	1	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
36	21 1,2-ジプロモ-3-クロロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
37	22 ジメチルカルバモイル=クロリド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
38	23 N,N-ジメチルニトロソアミン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
39	24 ジメチルヒドラジン	3	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置	
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果		
40	25	1, 4, 7, 8-テトラアミノアント ラキノン（別名ジスパーズ ブルー1）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
41	26	N-（1, 1, 2, 2-テトラクロロエ チルチオ）-1, 2, 3, 6-テトラ ヒドロフタルイミド（別名キャ プタフォル）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
42	27	5-ニトロアセナフテン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
43	28	2-ニトロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
44	29	パラ-フェニルアゾアニリン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
45	30	ヒドラジン	179	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
46	31	フェニルヒドラジン	3	H24年度 (22-23年度法検特)	リスク高くない	—	—	—	—
47	32	1, 3-プロパンスルトン	2	H20年度	リスク高い（経皮）	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
48	33	プロピレンイミン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
49	34	ヘキサクロロベンゼン	0	実施せず	農業使用廃止のため打ち切り	—	—	—	—
50	35	ヘキサメチルホスホリックト リアミド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
51	36	ベンゾ [a] アントラセン	4	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
52	37	ベンゾ [a] ピレン	7	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
53	38	ベンゾ [e] フルオラセン	4	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
54	39	メタンスルホン酸メチル	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
55	40	2-メチル-4-（2-トリルアゾ） アニリン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
56	41	4, 4'-メチレンジアニリン	29	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
57	42	2-メトキシ-5-メチルアニリン	1	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
58	43	りん化インジウム	0	実施せず	21年度「インジウム及び その化合物」に統合	—	—	—	—
59	44	りん酸トリス（2, 3-ジプロモ プロピル）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
平成21年ばく露作業報告（平成21年1月～3月報告対象物質）20物質（H20. 11告示）									
60	1	アクリル酸エチル	84	H21年度	リスク低い	—	—	—	—
61	2	アセトアルデヒド	28	H21年度	リスク低い	—	—	—	—
62	3	アンチモン及びその化合物	360	H23年度	リスク高い	三酸化ニアン チモンのみ詳 細評価へ	H26年度	リスク高い （三酸化ニアンチモン）	特化則へ （管理第2類に 指定）
63	4	インジウム及びその化合物	45	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い （インジウム化合物）	特化則 （管理第2類に 指定）
							H24年度	継続検討 （金属インジウム）	
64	5	エチルベンゼン	9724	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	特化則 （特別有機溶 剤等に指定）
65	6	カテコール	26	H22年度	リスク低い	—	—	—	—
66	7	キシリジン	9	H23年度	リスク低い	—	—	—	—
67	8	コバルト及びその化合物（塩 化及び硫酸コバルトを除く）	294	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	特化則 （管理第2類に 指定）
68	9	酢酸ビニル	123	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
69	10	酸化チタン（IV）	922	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高い	表面処理なし の酸化チタン に係るばく露 実態調査が必 要
69	10	酸化チタン（IV）ナノ粒子		H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H25年度 H26年度	リスク高い	
70	11	1, 3-ジクロロプロペン	39	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
71	12	ジメチル-2, 2-ジクロロビニル ホスフェイト（別名DDVP）	14	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H24年度	リスク高い	特化則 （特定第2類）
72	13	テトラニトロメタン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
73	14	ナフタレン	145	H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H25年度	リスク高い	特化則 （特定第2類）
74	15	ニトロベンゼン	16	H23年度	リスク低い	—	—	—	—
75	16	ニトロメタン	5	H22年度	リスク低い	—	—	—	—
76	17	パラ-ジクロロベンゼン	16	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
77	18	4-ビニル-1-シクロヘキセン	7	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
78	19	4-ビニルシクロヘキセンジオ キシド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
79	20	ヘキサクロロエタン	1	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
平成23年ばく露作業報告（平成23年1月～3月報告対象物質）43物質（新規22、再21）（H21.12告示）								
80	1 2-アミノエタノール	269	H23年度	リスク低い	—	—	—	—
81	2 アルファ・アルファージクロ ロトルエン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
82	3 アルファーメチルスチレン	56	H26年度	リスク低い	—	—	—	—
83	4 一酸化二窒素	198	評価予定					
84	5 ウレタン	3/2 <small>(初回全て、次 回は1件は誤報)</small>	評価予定					
85	6 2-エチルヘキサン酸	49	H26年度	リスク低い	—			
86	7 エチレングリコールモノメチ ルエーテルアセテート	18	H28年度					
87	8 エチレンクロロヒドリン	11	H25年度	リスク高い	詳細評価へ			
88	9 クメン	96	H26年度	リスク低い	—	—	—	—
89	10 グルタルアルデヒド	20	H25年度	リスク高い	詳細評価へ	H26年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
90	11 クロロメタン（別名塩化メチ ル）	37	H26年度	リスク高い	詳細評価へ			
91	12 ジアゾメタン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
92	13 2,4-ジアミノアニソール	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
93	14 4,4'-ジアミノジフェニルス フィド	0/2	評価予定					
94	15 1,2-ジブromo-3-クロロプロパ ン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
95	16 N,N-ジメチルアセトアミド	139	H24年度	リスク低い	—	—	—	—
96	17 ジメチルカルバモイル=クロリ ド	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
97	18 N,N-ジメチルニトロソアミン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
98	19 タリウム及びその水溶性化合 物	2	H25年度	リスク高い	詳細評価へ			
99	20 デカボラン	8（誤報）	実施せず	再告示（28年報告へ）	—	—	—	—
100	21 1,4,7,8-テトラアミノアント ラキノン（別名ジスパース ブルー1）	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
101	22 N-（1,1,2,2-テトラクロロエ チルチオ）-1,2,3,6-テトラヒ ドロフタルイミド（別名キャ プタフォル）	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
102	23 テトラニトロメタン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
103	24 二硝酸プロピレン	0	実施せず	再告示（25年報告へ）	—	—	—	—
104	25 5-ニトロアセナフテン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
105	26 2-ニトロプロパン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
106	27 パラ-フェニルアゾアニリン	0/1	評価予定					
107	28 4-ピニルシクロヘキセンジオ キシド	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
108	29 フタル酸ビス（2-エチルヘキ シル）（別名DEHP）	352	H24年度	リスク低い	—	—	—	—
109	30 弗化ナトリウム	66	H26年度	リスク低い	—	—	—	—
110	31 フルオロ酢酸ナトリウム	0	実施せず	再告示（25年報告へ）	—	—	—	—
111	32 プロピレンイミン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
112	33 2-プロモプロパン	3	H27年度	リスク高い	詳細評価へ			
113	34 ヘキサクロロエタン	1/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
114	35 ヘキサメチルホスホリックト リアミド	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
115	36 ペンタボラン	6（誤報）	実施せず	再告示（28年報告へ）	—	—	—	—
116	37 メタクリロニトリル	14	H25年度	リスク低い	—	—	—	—
117	38 メタンスルホン酸メチル	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
118	39 2-メチル-4-（2-トリルアゾ） アニリン	0/1	評価予定					
119	40 メチレンビス（4,1-フェニレ ン）=ジイソシアネート（別名 MDI）	367	H23年度	リスク低い	—	—	—	—
120	41 リフラクトリーセラミック ファイバー	398	H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H25年度	リスク高い	特化則 （管理第2類）
121	42 リン化水素	37	評価予定					
122	43 リン酸トリス（2,3-ジブromo プロピル）	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
平成24年ばく露作業報告（平成24年1月～3月報告対象物質）14物質（H22.12告示）								
123	1 アジピン酸	122	H29年度	評価予定（サンプ ラーの検証が必要）				

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
124	2 アセトニトリル	213	H27年度	リスク高い	詳細評価へ			
125	3 アニリン	48	H27年度	評価保留				
126	4 3-(アルファ-アセトニルベン ジル)-4-ヒドロキシマリン (別名ワルファリン)	1	評価予定					
127	5 イプシロン-カプロラクタム	56	H27年度	リスク低い	—	—	—	—
128	6 N-エチルモルホリン	13	H28年度					
129	7 塩化アリル	21	H26年度	リスク高い	詳細評価へ			
130	8 オルト-フェニレンジアミン	6	H25年度	リスク高い	詳細評価へ			
131	9 ジエチレントリアミン	49	評価予定					
132	10 1,2-ジクロロプロパン	16	H24年度	リスク高い (※リスク評価として実施)	特化則 (特別有機溶剤 等に指定)			
133	11 ジボラン	0	実施せず	再告示(26年報告へ)				
134	12 水素化リチウム	1	評価予定					
135	13 ノルマル-ブチル-2,3-エポキ シプロピルエーテル	21	H25年度	リスク低い (※ただし経皮ばく露の評 価が必要)	経皮ばく露 の評価へ			
136	14 パラ-ターシャリ-ブチルトル エン	1	評価予定					
平成25年ばく露作業報告(平成25年1月~3月報告対象物質)15物質(新規13、再2)(H23.12告示)								
137	1 アクリル酸メチル	93	H27年度	リスク高い	詳細評価へ			
138	2 アセチルサリチル酸(別名ア スピリン)	6	評価予定					
139	3 イソシアン酸メチル	0	実施せず	再告示(28年報告へ)				
140	4 エチレングリコールモノエチ ルエーテル(別名セロソル ブ)	92	H28年度					
141	5 エチレングリコールモノメチ ルエーテル(別名メチルセロ ソルブ)	69	H28年度					
142	6 塩化ホスホリル	45	評価予定					
143	7 クロロエタン(別名塩化エチ ル)	12	H28年度					
144	8 2-クロロフェノール	4	H28年度					
145	9 酢酸イソプロピル	35	H29年度	リスク低い				
146	10 臭素	43	評価予定					
147	11 二硝酸プロピレン	0/0	実施せず	打ち切り	—			
148	12 ビリジン	84	H28年度	リスク高い	詳細評価へ			
149	13 フルオロ酢酸ナトリウム	0/0	実施せず	打ち切り	—			
150	14 メタクリル酸	167	H28年度	リスク低い	—	—	—	—
151	15 メタクリル酸メチル	222	H28年度					
平成26年ばく露作業報告(平成26年1月~3月報告対象物質)17物質(新規16、再1)(H24.12告示)								
152	1 カーボンブラック	1410	評価予定					
153	2 クロロホルム	193	H27年度	評価予定				
154	3 四塩化炭素	17	H28年度	評価予定				
155	4 1,4-ジオキサン	69	H27年度	評価予定				
156	5 1,2-ジクロロエタン	67	H27年度	評価予定				
157	6 ジクロロメタン(別名二塩化 メチレン)	619	H27年度	評価予定				
158	7 ジボラン	4	評価予定					
159	8 N,N-ジメチルホルムアミ ド	357	H28年度					
160	9 スチレン	529	H27年度	評価予定				
161	10 テトラクロロエチレン(別名 パークロルエチレン)	105	H27年度	評価予定				
162	11 1,1,1-トリクロロエタ ン	2	評価予定					
163	12 トリクロロエチレン	146	H27年度	評価予定				
164	13 パラ-クロロアニリン	2	評価予定					
165	14 パラ-ニトロクロロベンゼン	6	評価予定					
166	15 ビフェニル	33	H29年度	リスク低い (※ただし経皮ばく露の評 価が必要)	経皮ばく露 の評価へ			
167	16 2-ブテナール	5	評価予定					
168	17 メチルイソブチルケトン	613	H27年度	評価予定				
平成27年ばく露作業報告(平成27年1月~3月報告対象物質)26物質(新規26)(H25.12告示)								

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
169	1 エチレングリコール	5705	評価予定					
170	2 エリオナイト	6	評価予定					
171	3 過酸化水素	1053	評価予定					
172	4 4-クロロ-オルト-フェニレンジアミン	0	実施せず	再告示 (29年報告へ)				
173	5 1, 2-酸化ブチレン	24	H29年度	リスク高い (経皮)	詳細評価へ			
174	6 ジエタノールアミン	451	評価予定					
175	7 ジエチルケトン	10	評価予定					
176	8 シクロヘキシルアミン	71	評価予定					
177	9 ジフェニルアミン	70	H29年度	リスク低い (※ただし経皮ばく露の評価が必要)	経皮ばく露の評価へ			
178	10 [4-[[4-(ジメチルアミノ)フェニル] [4-[エチル(3-スルホベンジル)アミノ]フェニル]メチリデン]シクロヘキサ-2, 5-ジエン-1-イルイリデン] (エチル)(3-スルホナトベンジル)アンモニウムナトリウム塩 (別名: ベンジルバイオレット4B)	1	評価予定					
179	11 ジメチルアミン	60	H29年度	リスク低い				
180	12 ジルコニウム化合物 (二塩酸化ジルコニウムに限る。)	23	H28年度	リスク低い	-	-	-	-
181	13 テトラエチルチウラムジスルフィド (別名: ジスルフィラム)	76	H28年度	リスク低い	-	-	-	-
182	14 1, 1, 2, 2-テトラクロルエタン (別名: 四塩化アセチレン)	16	H29年度	評価予定				
183	15 テトラナトリウム=3, 3'-[(3, 3'-ジメトキシ-4, 4'-ビフェニレン)ビス(アゾ)]ビス[5-アミノ-4-ヒドロキシ-2, 7-ナフタレンジスルホナート] (別名: C Iダイレクトブルー15)	0	実施せず	再告示 (29年報告へ)				
184	16 テトラフルオロエチレン	23	評価予定					
185	17 トリエチルアミン	447	評価予定					
186	18 トリクロロ酢酸	3	H28年度					
187	19 ニッケル (金属及び合金)	906	H28年度	評価保留	追加調査			
188	20 1, 3-ビス[(2, 3-エポキシプロピル)オキシ]ベンゼン	6	評価予定					
189	21 ビニルトルエン	23	H29年度	リスク低い				
190	22 1, 4, 5, 6, 7, 7-ヘキサクロロピシクロ[2, 2, 1]-5-ヘプテン-2, 3-ジカルボン酸 (別名: クロレンド酸)	3	評価予定					
191	23 メチレンビス(4, 1-シクロヘキシレン) = ジイソシアネート	52	評価予定	リスク低い				
192	24 硫酸ジイソプロピル	0	実施せず	再告示 (29年報告へ)				
193	25 リン酸トリ (オルトトリル)	3	評価予定					
194	26 レソルシノール	114	H29年度	リスク低い (※ただし経皮ばく露の評価が必要)	経皮ばく露の評価へ			
平成28年ばく露作業報告 (平成28年1月~3月報告対象物質) 20物質 (新規17) (H26.12告示)								
195	1 イソシアン酸メチル (再告示)	0/0	実施せず	打ち切り				
196	2 イソホロン	263	評価予定					
197	3 2-イミダゾリジンチオン	46	評価予定					
198	4 オクタン (ノルマル-オクタンに限る)	273	H29年度	リスク低い				
199	5 クロロピクリン	8	評価予定					
200	6 ジチオリン酸0, 0-ジエチル-S-(2-エチルチオエチル) (別名ジスルホトン)	0	実施せず	再告示 (30年報告へ)				

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
201	7	しよう脳	14	評価予定				
201	8	チオ尿素	88	評価予定				
203	9	チオリン酸0, 0-ジメチル-0-(3-メチル-4-ニトロフェニル) (別名フェニトロチオン)	67	評価予定				
204	10	デカボラン (再告示)	0/3	評価予定				
205	11	テトラメチルチウラムジスルフィド (別名チウラム)	99	評価予定				
206	12	1-ナフチル-N-メチルカルバメート (別名カルバリル)	10	評価予定				
207	13	ニトリロ三酢酸	10	評価予定				
208	14	N-[1-(N-ノルマルブチルカルバモイル)-1H-2-ベンゾイミダゾリル]カルバミン酸メチル (別名ベノミル)	12	評価予定				
209	15	フェノチアジン	71	評価予定				
210	16	プロモジクロロメタン	1	評価予定				
211	17	1-プロモプロパン	294	H29年度	評価予定			
212	18	ペンタボラン (再告示)	0/0	実施せず	打ち切り			
213	19	ほう酸ナトリウム (四ほう酸二ナトリウム十水和物に限る)	170	評価予定				
214	20	メチルヒドラジン	7	評価予定				
平成29年ばく露作業報告 (平成29年1月~3月報告対象物質) 18物質 (新規15) (H27.12告示)								
215	1	アセトンシアノヒドリン	4	評価予定				
216	2	1-アリルオキシ-2, 3-エポキシプロパン	19	評価予定				
217	3	エチリデンノルボルネン	8	評価予定				
218	4	4-クロロ-オルト-フェニレンジアミン (再告示)	0/0	実施せず	打ち切り			
219	5	2-クロロニトロベンゼン	3	評価予定				
220	6	2-(ジエチルアミノ)エタノール	19	評価予定				
221	7	2, 4-ジクロロフェノキシ酢酸	1	評価予定				
222	8	2, 6-ジターシャリーブチル-4-クレゾール	316	評価予定				
223	9	ジチオリン酸O, O-ジメチル-S-1, 2-ビス (エトキシカルボニル) エチル (別名マラチオン)	4	評価予定				
224	10	炭化けい素 (ウイスキー及び繊維状のものに限る。)	17	評価予定				
225	11	チオリン酸O, O-ジエチル-O-(2-イソプロピル-6-メチル-4-ピリミジニル) (別名ダイアジノン)	6	評価予定				
226	12	テトラナトリウム=3, 3'-[(3, 3'-ジメトキシ-4, 4'-ピフェニリレン)ビス(アゾ)]ビス[5-アミノ-4-ヒドロキシ-2, 7-ナフタレンジスルホナート] (別名C1ダイレクトブルー15) (再告示)	0/0	実施せず	打ち切り			
227	13	2, 4, 6-トリクロロフェノール	0	実施せず	再告示 (31年報告へ)			
228	14	N-ニトロソフェニルヒドロキシルアミンアンモニウム塩	4	評価予定				
229	15	ヒドロキノン	87	評価予定				
230	16	N-(ホスホメチル)-グリシン (別名グリホサート)	7	評価予定				
231	17	メタクリル酸 2, 3-エポキシプロピル	81	評価予定				

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
232	18 硫酸ジイソプロピル（再告示）	0/0	実施せず	打ち切り				
平成30年ばく露作業報告（平成30年1月～3月報告対象物質）7物質（新規6）（H28.12告示）								
233	1 アクロレイン							
234	2 N-イソプロピル-N'-フェニルベンゼン-1,4-ジアミン							
235	3 塩化水素							
236	4 ジチオリン酸O,0-ジエチル-S-(2-エチルチオエチル)（別名ジスルホトン）（再告示）							
237	5 硝酸							
238	6 弗化水素							
239	7 硫酸							
平成31年ばく露作業報告（平成31年1月～3月報告対象物質）3物質（新規2）（H29.12告示）								
240	1 テトラヒドロフラン							
241	2 2,4,6-トリクロロフェノール（再告示）							
242	3 フルフルリアルコール							